



夢への架け橋
学校通信 文責 工

第 13 回

山鹿市中学校総合体育大会

山鹿市中体連大会。3年生にとっては、集大成の大会です。勝負に臨む生徒には、「かつ」ことを胸に全力で戦い抜いてほしいと送り出しました。

各試合会場では、手に汗握る熱戦が繰り広げられ、どちらも一歩も譲れない好ゲームが展開されました。精一杯の力を発揮する生徒の姿は、清々しく頼もしいものでした。

一つのことに情熱を注ぎ、本気になって向かい合うという経験がとても貴重

です。日頃の成果を存分に発揮し、自分に「克つ」こと「最後まで戦い抜く」こと等、この大会を通じて成長した姿を見せてくれました。195名の生徒が団体・個人で県大会へ出場します。

保護者の皆様には、これまで練習試合等における生徒の送迎など、絶大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。



中体連大会では、選手、部員だけではなく、多くの生徒が支えてくれました。選手名簿冊子の表紙表裏を飾ったイラストは、美術部2年生の2名が描いてくれました。また、開会式では、3年生の放送委員会正副委員長が、爽やかな声で進行を務め、大会を盛り上げてくれました。そして応援にかけつけてくれた多くの生徒のみなさん、ありがとうございました。

前年度の生徒・保護者アンケート等も活用し、めざす生徒像を設定しました。1年後の姿をイメージし、成果指標の目標値を目指していきます。主体性・協働性・創造力・貢献力が高まるよう取組を進めていきます。



【山鹿中学校HP】

